

5. 前伸腹節は遙に高く斜後方に突出するが、棘狀突起はない。

1938年6月、定山溪に於てトドマツ壯木の樹幹上で多數に採集した。職蟻は *Polygraphus proximus* BLANDFORD トドキクヒの新しい穿孔部に集り、浸出する樹液を舐食し、或は樹幹上に靜止してゐた。行動は比較的不活潑である。

林業上の害益は不明である。

蟻類の多くは、小蟲を捕食して有益である。その點に於ては本邦に於けるトドマツ・エゾマツ林内の蟻類も有益蟲に屬する。

然し乍ら他面、蚜蟲を保護し、或は苗圃の苗木の根際に造巢して種苗を枯死せしめ、或は立木又は伐木の材部に造巢して加害する等、林業上に及ぼす害も少くない。

蚜蟲類を保護して有害なるものには、カラフトアカヤマアリ、アカヤマアリ、ツノアカヤマアリ、クヤマアリ、ムネアカオホアリ、キクヒオホアリ、トビイロケアリ、エゾキイロケアリ、クルクサアリ、エゾクシケアリ等がある。

苗圃の苗木の根際に造巢して有害なるものには、クヤマアリ、エゾクシケアリ等がある。

立木又は伐木に造巢加害するものには、ムネアカオホアリ、キクヒオホアリ、トビイロケアリ、エゾクシケアリ、クルクサアリ等あり、特にムネアカオホアリ、キクヒオホアリ、トビイロケアリの害が著しい。

BESCHREIBUNG EINER NEUEN ART

Dolichoderus (Hypoclinea) abietis KÔNO et SUGIHARA, n. sp.

Diese neue Art ähnelt der in Europa vorkommenden *D. (Hypoclinea) quadripunctatus* (LINNÆUS), unterscheidet sich jedoch von der letzteren wie folgt:

- ♀
1. Kopf und Pronotum gröber punktiert.
 2. Pronotum schmaler als der Kopf.
 3. Epinotum unbewehrt.
 4. Stirnfurche undeutlich.

Körperlänge: 5 mm.

Fundort: Hokkaido (Sapporo, Makomanai, Jozankei).

Typus: ♀, Jozankei, 5/VI. 1938, gesammelt von H. KÔNO.

Paratypen: 15 ♀ ♀, Jozankei, 5/VI. 1938, ges. von H. KÔNO u.

Y. SUGIHARA; 1 ♀, Makomanai, 6/X. 1931, ges. von K. SATO; Sapporo, 1 ♀, 10/VI. 1930, ges. von H. KÔNO).